工業部会通信

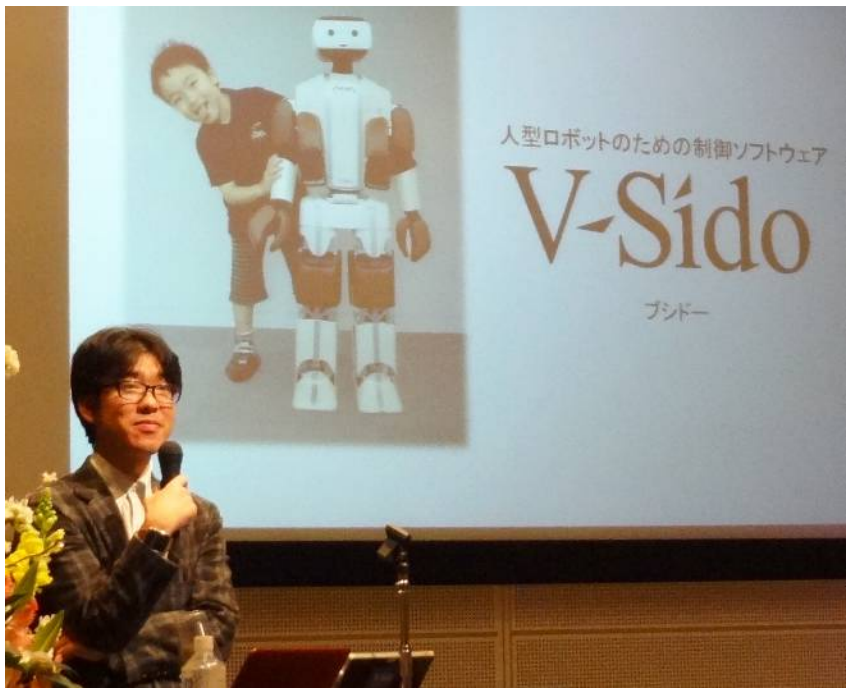
相模原商工会議所
工業部会発行
編集
かながわ経済新聞社
代表：千葉龍太
〒252-0239
相模原市中央区中央3-12-3
TEL：042（851）2021
プリントしてご自由にお読み下さい。

かながわ経済新聞 KANAKEI

近未来技術研が公開講演会

ロボ革命テーマ 最新技術を紹介

関心高く122人が参加



これからのロボ社会の展望について講演する吉崎氏

工業部会・近未来技術研究会は9日、市立産業会館で第4回例会公開講演会「どうなる近未来ロボット革命～あなたの家にもロボットが！？これが最新テクノロジーだ～」を開催した。講師にはアスラテック（東京都港区）技術開発部チーフロボットクリエイターの吉崎航氏、BRAVE ROBOTICS（埼玉県朝霞市）社長の石田賢司氏を招いた。計122人が参加した。

吉崎氏の開発した「V―Sido OS」はロボットを人間らしく動かすためのソフトウェア。人間でいう小脳や脊髄の役割を果たしており、動作のバランスをとったり、四肢と体の干渉を自動的に制御する。操縦者の「思いどおりっぽく」動かすことができる、と吉崎氏は語った。

吉崎氏によると、現在人型ロボットの活用は、災害地の重機操縦などで進められており、既に雲仙普賢岳、福島では運用に向けた取組みが行われている。

「ロボット重機」ではなく、あえて人型ロボで重機を運転する利点は、①頑健な既存の重機をそのまま活用できる②ロボットの乗せ替えができる③操作が容易―などの点を挙げていた。

このうち、操作の容易性については、ドライバーの運転ノウハウを、ヒューマノイドの動作にそのまま活かすことができるため、人間と変わらぬ操縦が1日足らずでできるという。

また、同OSはあらゆるロボットに使える互換性があり、「V―Sido OS」を活用したロボット開発も各分野で期待されているという。

◆　◆

当日は同OSの使用例として、全長約1・3㍍のトランスフォーマー公認変形ロボットが登場。車型から人型への変形デモを披露した。会場からは感嘆の声が挙がっていた。

開発者の石田氏は、変形ロボットの利点について「小型化、多機能化による高付加価値」と話すも、開発コストや重量などの課題もあり、現在のところ「メリットは基本的にはない」と笑いながら語っていた。同プロジェクトでは2020年に5㍍の巨大変形ロボの建造を目指している。

◆　◆

これからの展望について吉崎氏は、「近い未来、さまざまなロボットの登場により、人がおこなう仕事がロボットに置き換わっていく」と述べた。

その上で、「ロボットの普及によって創出される新たな仕事が当然できるため、人が働くシーンはなくならない」と強調していた。

携帯やパソコンの普及時でもそうであったようにロボットにより人は面倒な仕事から解放され、新たな仕事をすることができるのだという。

さらに「『V―Sido OS』を活用したユニークな機能を備えたロボが世に出てくることが予想され、それが定着していけば、いよいよ私たちの生活に家庭用ロボが現れる日がくる」と締めくくった。

披露された変形ロボと開発者の石田氏

リスクアセスでセミナー

工業、建設業部会が連携

工業部会は6日、建設業部会と連携し、市立産業会館で「リスクアセスメントセミナー」を開いた。両部会から20人が参加した。厚生労働省から「平成26年度ラベル・SDS活用促進事業」を受託しているテクノヒル（東京都中央区）鈴木一行社長＝写真＝が講師を務めた。

セミナーでは、製造現場や建設現場での化学物質管理法、法改正への対策について話した。

鈴木社長によると、2014年6月の労働安全衛生法が改正され、一定の危険性が確認されている化学物質について、取り扱い事業者への調査が義務づけられた。

過去の労災事例では、個別規制されていなかった物質が原因となった死亡事故も発生している。これまでは規制対象とされていなかった524の化学物質が新たに調査義務化がされた。

これにより、ほとんどの事業者がリスクアセスメントの措置を講じなければならなくなるという。

鈴木社長によると、とくに健康障害の危険性が高いのは、常温で吸入の恐れのある溶剤や粉体など。なかでも製造、建設作業では、こうした危険性が伴う場面が多く、労災の事例もあるという。

鈴木社長は、「法令順守もさることながら、社員の安全確保のために」と対策を呼び掛けた。対策を講じていないと労基署が勧告をするケースもあるとしている。

職人がいい、施工がいい、住む人がいい。
そこに 良いまちが生まれる。
まちづくりの職人 久野新一
創業96年
有限会社
トータルハウジング久野
〒252-0246 神奈川県相模原市中央区水郷田名 2-11-26　TEL 042-762-0096　FAX 042-760-0078
フリーダイヤル 0120-61-0096　URL http://www.t-h-kuno.co.jp/